体感型実験装置群展示運営要領

財団法人　日本科学協会

体感型実験装置群（以下「装置群」という）による巡回展等の開催については、この「体感型実験装置群展示運営要領」によるものとします。

Ａ　運営

１．企画にかかる事項

①　**タイトル**

展示会の主タイトルは、開催要項に記載のとおり、借り受けるシリーズに定められたタイトル名に統一します。

なお、展示会の位置付けとしてタイトルの上に「特別展」、「企画展」等の名称をつけることは差し支えありません。また、副タイトルをつけることも差し支えありません。

②　**主催**

展示会の実施主体となるもので、次のとおりとします。

「主催　各開催機関」

「共催　財団法人日本科学協会」

③　**後援**

展示会の運営に直接関わらないが、その趣旨に賛同し名義の使用を許可したものをいいます。教育委員会等の後援名義取得は主催者で手続を行ってください。

④　**協力**

展示会の展示や運営、イベントのために協力を得たものをいいます。本会が指定している協力名義のほか、主催者が個別に他団体から協力を得た場合は、当該団体の協力名義を表示しても差し支えありません。

⑤　**協賛**

主催者が、この展示会に対して、開催経費等の寄附を企業その他の団体から受け入れたことにより、協賛名義を表示する場合は事前に協議する必要があります。

（展示の趣旨にそぐわない場合などは認められないことがありますので、協賛の話がでた段階で事前にご相談ください。）

２．展示支援ツールの貸出し

展示会の開催に必要な情報として、次に掲げるツールをＣＤに記録して準備していますのでご利用ください。

①　**ポスター・チラシ**

タイトルの趣旨が一目で理解できるように装置群の写真も入れてデザインしたも

ので、必要な案内情報を書き加え、広報用としてご利用ください。

② 展示ガイダンス

装置群の構成、各装置の観察ポイント、全体の見方などを紹介していますので、来館者配布用としてご利用ください。なお、規格はＡ３版２つ折で、必要な情報を書き加えることができます。

③ 学習ノート

装置群には黒板形式の解説が実験アイテムごとに備わっています。その解説内容に対応したフォローアップ版として冊子にまとめており、来館者向けの学習ノートとして利用できます。子供たちの調べ学習などに役立ちます。

④ 体感型実験装置群概要書

テーマ設定の趣旨、装置群の構成理念と個々の装置概要を記載していますので、関係者向けの説明資料としてご利用ください。

⑤ 解説テキスト

実験に関わる科学的な理論をやや詳しく解説しております。想定されるＱ＆Ａも参考までに掲載していますので、解説員向けの参考書としてご利用ください。

⑥ 体感型実験装置群取扱説明書

展示のスムーズな運営のみならず、来館者に対する安全確保の面からも各装置を適切に運用することは絶対要件ですので、装置群を取り扱うスタッフ・解説員は必ずお読みください。なお、装置群設置後にメーカーが詳しい取り扱い説明を行います。

３．経費の負担

① 装置群の借料

装置群は無償で貸し出します。

② 装置群の設置・撤収費（運送費、搬出入作業費含む）

原則として本会が負担します。

ただし、会場の立地条件などによって、装置群にかかる特別な搬出入費用や設営撤去費用が見積もられる場合、その費用部分については主催者で負担していただきます。

③ 事前の現地調査費

開催会場の状況や開催条件などの確認のため、設置業者（装置群のメーカー）を同伴して調査に伺いますが、その費用は本会が負担します。

④ 保険料

展示期間中の装置群に対する動産保険については、必ず加入してください。

また、開催機関として傷害保険等に加入されていない場合は、展示会の開催期間中、開催場所限定でも結構ですので加入してください。

費用はいずれも主催者で負担していただきます。

⑤　展示にかかる経費

解説員や監視員等にかかる人件費と展示ガイダンスの印刷費は、主催者で負担していただきます。

⑥　広報にかかる経費

ポスター・チラシの印刷費など広報にかかる経費は、主催者で負担していただきます。

⑦　会場の設営・撤去にかかる経費

電源工事、仮設・改修工事、看板の製作と設置費などの会場設営・撤去にかかる経費は、主催者で負担していただきます。

⑧　運営時にかかる経費

会場の警備、光熱水料などの運営経費は、主催者で負担していただきます。

４．申し込み・協約書の締結

①　借入申込書

開催希望機関は、巡回展借入申込書（別紙１）を、全国科学博物館協議会加盟館にあっては全国科学博物館協議会に、それ以外の機関にあっては財団法人日本科学協会に提出していただきます。

②　開催申込書

開催先選定後、現地調査による開催合意が得られれば、開催希望機関として正式に巡回展開催申込書（別紙２）を財団法人日本科学協会に提出していただきます。

③　協約書

この申込を受けて本会が正式に開催決定した後、財団法人日本科学協会と巡回展の開催に関する協約書（別紙３）を締結していただきます。

５．開催結果報告

展示期間の終了後２週間以内に、巡回展開催結果報告書（別紙４）を財団法人日本科学協会に提出してください。

６．連絡先

財団法人日本科学協会業務部「巡回展」係

〒107-0052　東京都港区赤坂 1-2-2　日本財団ビル５階

TEL　03-6229-5365／FAX　03-6229-5369

E-mail:jss@silver.ocn.ne.jp

Ｂ　展示

１．展示プランの作成

装置群の配置計画などの展示プランは、本会の設置業務の一環として、本会指定の設置業者が主催者の意向を踏まえて作成します。なお、展示のために行う電源工事、

仮設・改修工事などの会場設営が別途必要な場合は、主催者で業者に依頼し作成してください。

２．装置群の設置及び撤収

①　装置群の設置及び撤収

装置群の設置及び撤収については、主催者と協議して取り決めた日に、本会指定の設置業者が行います。

②　設置・撤収時の装置群の確認と引渡し

装置群の設置完了時には、主催者と設置業者により装置群一式（付属品を含む）の確認を実施し、管理スタッフへの取り扱い説明後に装置群を引き渡します。

装置群の撤収前には、主催者と設置業者により装置群一式（付属品を含む）の確認を実施し、主催者から設置業者に装置群を引き渡し、撤収・搬出します。

３．装置群の管理

①　開催期間中の点検、警備

装置群はハンズオンタイプですので、来館者の安全確保の観点からも常に点検は怠りなく実施し、装置群の良好な状態を維持するよう努めてください。なお、開催期間中１回に限り、メーカースタッフによる無償点検を本会の貸出業務の一環として実施しますので、日取りを協議して有効に利用してください。

装置群の破損、紛失及び盗難のないよう警備には万全を期してください。装置群はいずれもハンドメイドで代替はなく、もし新しく製作するとすれば数ヶ月を要し、次に予定する主催者に多大な迷惑をかけることになりますので十分注意してください。

②　装置群の故障、破損または紛失した場合の処理

装置群に故障、破損等が生じて修理が必要と認める場合及び装置群の一部または全部が紛失した場合は、取扱説明書記載の対応マニュアルに従って主催者からメーカーに連絡し、指示を受けてください。この事について、本会はメーカーとの間で装置群の管理、設置・撤収に関する業務委託契約を結んでいますので、メーカーの指示は本会の指示とご理解いただいて構いません。

③　装置群の原状回復の義務

主催者は借り受けた装置群の原状回復義務を負います。ただし、装置群の設計、製作上の隠れた瑕疵に起因する不具合や故障及び展示に伴う装置群の磨耗、劣化、汚損等についてはこの限りではありません。

④　装置群の修理等

原状回復義務を負う装置群の修理や補充等にかかる費用は、メーカーから主催者に請求させていただきます。この場合、装置群に掛けている動産保険から支払われますが、重大な過失による故障、破損、紛失などについては保険の適用を受けられないこともありますので、充分注意してください。

４．交換部品、梱包資材などの保管

装置群キットには、装置群を良好な状態で展示するための様々な交換部品や補充備品がセットされていますので、梱包資材とともに大切に保管してください。

５．解説員・監視員の配置

装置群には黒板形式の解説が実験アイテムごとに備わっていますが、それぞれがハンズオンタイプの実験装置で体験指導と解説のための要員が不可欠ですので、必ず解説員を配置してください。また、来館者の安全確保のために監視員の配置もお願いします。

６．展示ガイダンスの配布

展示タイトルの趣旨を理解し、効率良く、そして楽しく体験学習できるように要約したリーフレットですので、必ず印刷して来館者にお配りください。

Ｃ　広報

１．プレスリリース

展示会開催地の地元の報道機関、記者クラブには、当該主催者で発表、資料配布等を行ってください。なお、公表された内容は、展示会終了後に「巡回展開催結果報告書」の添付資料として本会にご提出ください。

２．ポスター・チラシ等

ポスター、チラシ、割引券、招待券等の印刷物は主催者が作成することになりますが、ポスターとチラシについては本会が用意したデザインをベースに、開催案内情報を加えて使用してください。

Ｄ　その他

１．来館者からの意見、質問等の受付

展示会場には、必ず、ご意見・ご質問の受付コーナーを設けてください。

来館者のみならず関係者も含めて寄せられたご意見は主催者で集約してまとめられ、「巡回展開催結果報告書」と一緒にご提出ください。必要に応じて装置群の改修、展示支援ツールの内容修正を行うとともに、今後の巡回展事業の展開に役立てます。

また、展示に関連して寄せられた学術的なご質問については、主催者の判断で有効な質問だけを選択され、質問者の氏名・職業・年齢または学齢を明記のうえ、適宜、本会あてにご連絡ください。専門家が質問にお答えします。この場合、本会のホームページに展示会のＱ＆Ａとして質問者の氏名等が公表されますので、あらかじめご了解をいただいておいてください。

（別紙１）

平成　　年　　月　　日

(財)日本科学協会　御中

機関名

代表者　　　　　　　　　　　　　印

巡回展「(タイトル名)」借入申込書

標記巡回展について、下記のとおり借入（開催）を希望します。

記

巡回展の開催予定場所	所 在 地
	施 設 名
	会場面積　　　　　　　㎡
巡回展の開催希望期間	第１希望　平成　年　月　日 ～ 平成　年　月　日
	第２希望　平成　年　月　日 ～ 平成　年　月　日
	第３希望　平成　年　月　日 ～ 平成　年　月　日
無償貸出条件 （どちらかに印を）	□ すべての条件に対応できる □ 一部、対応できない条件があるが、開催を希望する
借入希望理由	

担当者連絡先	所属　　　　　　　　　　氏名
	TEL　　　　　　　　　　FAX
	e-mail

（別紙２）

平成　　年　　月　　日

財団法人 日本科学協会 会長 殿

所在地

機関名

代表者　　　　　　　　　　　　印

巡回展「（タイトル名）」開催申込書

巡回展「（タイトル名）」を、下記のとおり申し込みます。

記

<table>
<tr><td>会期</td><td colspan="2">平成　　年　　月　　日（　）～平成　　年　　月　　日（　）　　日間</td></tr>
<tr><td>会場</td><td colspan="2">・所在地
・施設名
・会場面積　　　　　　㎡</td></tr>
<tr><td rowspan="5">開催要項事項</td><td>料金</td><td></td></tr>
<tr><td>主催</td><td></td></tr>
<tr><td>後援</td><td></td></tr>
<tr><td>協力</td><td></td></tr>
<tr><td>協賛</td><td></td></tr>
<tr><td>協議事項</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>担当者
連絡先</td><td colspan="2">・所属
・氏名
・電話　　　　　　　　・FAX
・E-MAIL</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

＊１　開催要項事項は手続き中の場合には予定で記入してください。

＊２　会場図面を添付してください。

（別紙３）

協　　約　　書

１．　この協約書は、巡回展「　　（タイトル名）　　」（以下「巡回展」という）の開催にあたり、財団法人日本科学協会（以下「甲」という）と、開催機関である〇〇〇〇（以下「乙」という）の間で、必要な事項を確認するために締結するものである。

２．　「乙」が開催する「巡回展」の開催期間は平成　年　月　日から平成　年　月　日までとし、開催場所は〇〇〇〇とする。

３．　「乙」は、「巡回展」の展示物を、注意をもって管理し、本事業の目的以外に使用することはできない。

４．　「乙」は、「巡回展」の企画、運営等にあたり、「体感型実験装置群展示運営要領」を遵守するものとする。

５．　「乙」は、「巡回展」の展示物が損傷し、又は紛失したときは、速やかに展示物の警備状況を含めた詳細な報告書を「甲」に提出し、その指示に従うこととする。
　その損傷又は紛失が「乙」の責に帰すべき理由によるものであるときは、「乙」の負担において補てん、若しくは修理し、又はその損害を弁償するものとする。

６．　「乙」は、展示物の破損等により、止むを得ず「巡回展」が開催できなくなった場合、「甲」に対して異議申し立ては行わないものとする。

７．　前記以外の事項に関して疑義が生じた場合は、「甲」「乙」双方の協議により決定するものとする。

８．　この協約書は２通作成し、「甲」「乙」それぞれの記名、押印ののち、それぞれ各１通を保管する。

平成　年　月　日

甲　東京都港区赤坂１－２－２
財団法人日本科学協会
会長　大島美恵子

乙　〇〇県〇〇市〇〇
〇〇科学館
館長　〇〇　〇〇

（別紙４）

第　　　号
平成　　年　　月　　日

財団法人 日本科学協会 会長　殿

所在地：
機関名：
代表者：

巡回展「（タイトル名）」開催結果報告書

巡回展「（タイトル名）」の開催結果を、下記のとおり報告します。

<table>
<tr><td>会　期</td><td colspan="2">平成　年　月　日～平成　年　月　日　（期間中開催日　　日間）</td></tr>
<tr><td>会　場</td><td colspan="2">所在地
施設名
会場面積　　　　　　　㎡</td></tr>
<tr><td rowspan="5">開催要項事項</td><td>料金</td><td></td></tr>
<tr><td>主催</td><td></td></tr>
<tr><td>後援</td><td></td></tr>
<tr><td>協力</td><td></td></tr>
<tr><td>協賛</td><td></td></tr>
<tr><td>入場人員</td><td colspan="2">合計　　　　人　　（大人　　　人、高校生以下　　　人）</td></tr>
<tr><td>実施イベント</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>その他特記事項</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>担当者連絡先</td><td colspan="2">所属
氏名
電話　　　　　　　　　　FAX
メール</td></tr>
</table>

＊ポスター、チラシ等の印刷物３部及び開催状況の写真を添付してください。
＊次のものがあれば添付してください。
　１．関連イベントの開催要項等　２．新聞記事（写）　３．その他参考資料